



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社FUJIIJAPAN
 コード番号 1449 URL <https://www.fujijapan.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札
 (氏名) 佐々木 忠幸
 (氏名) 樋口 俊一
 TEL 011-299-5361

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	389	5.9	15	2.2	17	1.6	11	1.0
2020年12月期第1四半期	367	11.5	15	9.5	17	18.0	11	22.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	5.52	
2020年12月期第1四半期	5.57	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	567	330	58.3
2020年12月期	561	333	59.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 330百万円 2020年12月期 333百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		7.00	7.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		0.00		7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	813	17.8	39	500.2	39	234.7	25	216.9	12.17
通期	1,801	21.6	113	129.6	101	75.8	66	63.5	31.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	2,130,000 株	2020年12月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	株	2020年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	2,130,000 株	2020年12月期1Q	2,130,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が遅々として進まず、度重なる緊急事態宣言の発令により、景気の先行きは不透明な状況となっております。

リフォーム業界におきましては、リフォーム工事の事業者数は年々増加しており、専門会社以外の大手ハウスメーカーや住宅設備メーカー、ホームセンター、インターネットサイトを利用した集客業者など多岐にわたっております。

このような経済環境の中、当社では、札幌支店・仙台支店の北ブロックと横浜支店・千葉支店・埼玉支店の関東ブロックに分け、この二本柱による営業展開を図り、新型コロナウイルス感染症対策を慎重に行いながら営業活動を行ってまいりました。また、エリア拡大によりユーザーへの信用・安心を高めるとともに、地域に根差した積極的な採用活動と人材育成及び営業力強化に注力した体制作りを継続してまいりました。

これらにより当第1四半期累計期間における売上高は389,625千円（前年同期比5.9%増）、営業利益は15,665千円（前年同期比2.2%増）、経常利益は17,647千円（前年同期比1.6%増）、四半期純利益は11,751千円（前年同期比1.0%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

(外壁リフォーム工事)

外壁リフォーム工事については、営業部において新型コロナウイルス感染症対策を実施しながらの営業でしたが、受注数は前年より増加し、売上高は363,675千円（前年同期比11.9%増）、セグメント利益は44,657千円（前年同期比9.6%増）となりました。

なお、地域ごとの売上高の内訳としては、北ブロック（北海道地区1支店、東北地区1支店）224,511千円（前年同期比16.4%増）、関東ブロック（関東地区3支店）139,163千円（前年同期比5.3%増）となりました。

(その他リフォーム工事)

その他リフォーム工事については、個人向け工事の受注数が減少したため、売上高は13,260千円（前年同期比30.4%減）、セグメント損失は116千円（前年同期はセグメント利益755千円）となりました。

(材料販売)

材料販売については、受注数が前期から大幅に減少し、売上高は12,689千円（前年同期比46.3%減）、セグメント利益は1,049千円（前年同期比65.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第一四半期会計期間末における流動資産は354,491千円となり、前事業年度末と比べ6,414千円増加いたしました。これは主に完成工事未収入金が41,287千円、原材料及び貯蔵品が3,384千円、前払費用が1,969千円増加した一方で、現金及び預金が33,576千円、未成工事支出金が4,235千円、未収入金が2,433千円減少したことによるものであります。固定資産は213,065千円となり、前事業年度末と比べ43千円増加いたしました。これは主に工具、器具及び備品が1,226千円増加した一方で、建物が365千円、リース資産が290千円、ソフトウェアが505千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は567,557千円となり、前事業年度末と比べ6,458千円増加いたしました。

(負債)

当第一四半期会計期間末における流動負債は202,138千円となり、前事業年度末と比べ19,989千円増加いたしました。これは主に工事未払金が25,303千円、未払金が2,505千円、未払法人税等が3,544千円増加した一方で、未払費用が12,258千円減少したことによるものであります。固定負債は34,776千円となり、前事業年度末と比べ10,372千円減少いたしました。これは主に長期借入金が2,796千円、預り敷金保証金が7,285千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は236,914千円となり、前事業年度末と比べ9,616千円増加いたしました。

(純資産)

当第一四半期会計期間末における純資産合計は330,642千円となり、前事業年度末と比べ3,158千円減少いたしました。これは四半期純利益11,751千円を計上した一方で、利益処分による配当金の支払い14,910千円をしたことにより、利益剰余金が減少したためであります。

この結果、自己資本比率は58.3%（前事業年度末は59.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、「2020年12月期決算短信」における通期の業績予想から変更しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	168,862	135,285
完成工事未収入金	128,627	169,915
売掛金	5,689	5,678
原材料及び貯蔵品	27,685	31,070
未成工事支出金	9,112	4,876
前払費用	4,740	6,710
その他	3,359	955
流動資産合計	348,076	354,491
固定資産		
有形固定資産		
建物	44,082	44,082
減価償却累計額	△17,862	△18,227
建物(純額)	26,220	25,854
車両運搬具	1,810	1,810
減価償却累計額	△1,744	△1,761
車両運搬具(純額)	65	48
工具、器具及び備品	36,946	39,276
減価償却累計額	△25,916	△27,020
工具、器具及び備品(純額)	11,030	12,256
リース資産	10,814	10,814
減価償却累計額	△1,745	△2,036
リース資産(純額)	9,068	8,777
土地	92,005	92,005
有形固定資産合計	138,388	138,942
無形固定資産		
ソフトウェア	505	—
無形固定資産合計	505	—
投資その他の資産		
敷金及び保証金	61,364	61,376
保険積立金	8,167	8,168
長期前払費用	44	27
繰延税金資産	3,301	3,301
その他	1,250	1,250
投資その他の資産合計	74,127	74,123
固定資産合計	213,021	213,065
資産合計	561,098	567,557

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,703	4,943
工事未払金	89,531	114,834
1年内返済予定の長期借入金	11,184	11,184
リース債務	1,155	1,158
未払金	10,397	12,903
未払費用	41,136	28,877
未払法人税等	2,494	6,038
未成工事受入金	—	191
前受金	3,352	1,000
預り金	1,780	3,655
完成工事補償引当金	4,110	4,190
前受収益	314	314
その他	12,989	12,847
流動負債合計	182,148	202,138
固定負債		
長期借入金	4,150	1,354
リース債務	7,848	7,557
預り敷金保証金	33,149	25,864
固定負債合計	45,148	34,776
負債合計	227,297	236,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	65,424	65,424
資本剰余金		
資本準備金	20,424	20,424
資本剰余金合計	20,424	20,424
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	247,953	244,794
利益剰余金合計	247,953	244,794
株主資本合計	333,801	330,642
純資産合計	333,801	330,642
負債純資産合計	561,098	567,557

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	344,123	376,936
材料売上高	23,622	12,689
売上高合計	※ 367,746	※ 389,625
売上原価		
完成工事原価	193,599	221,104
材料売上原価	19,557	10,296
売上原価合計	213,157	231,401
売上総利益	154,588	158,224
販売費及び一般管理費	139,254	142,558
営業利益	15,333	15,665
営業外収益		
受取利息	2	0
貸貸収入	856	856
受取保険金	951	914
その他	519	419
営業外収益合計	2,330	2,191
営業外費用		
支払利息	114	62
貸貸収入原価	105	119
その他	66	27
営業外費用合計	286	209
経常利益	17,377	17,647
税引前四半期純利益	17,377	17,647
法人税等	5,511	5,895
四半期純利益	11,866	11,751

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年2月10日 取締役会	普通株式	14,910	7.00	2020年12月31日	2021年3月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	外壁リフォーム 工事	その他リフォーム 工事	材料販売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	325,078	19,044	23,622	367,746	—	367,746
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,227	—	—	1,227	△1,227	—
計	326,306	19,044	23,622	368,973	△1,227	367,746
セグメント利益又は損失 (△)	40,751	755	3,031	44,538	△29,204	15,333

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△29,204千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	外壁リフォーム 工事	その他リフォーム 工事	材料販売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	363,675	13,260	12,689	389,625	—	389,625
セグメント間の内部売 上高又は振替高	633	—	—	633	△633	—
計	364,308	13,260	12,689	390,258	△633	389,625
セグメント利益又は損失 (△)	44,657	△116	1,049	45,590	△29,925	15,665

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△29,925千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。